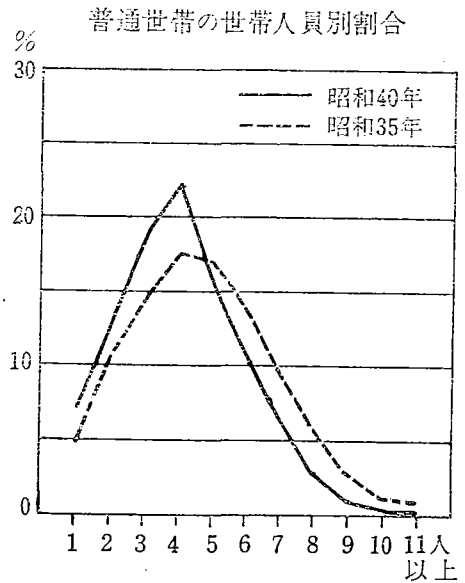


15. 世帯の種類別世帯数と普通世帯の世帯主の産業

昭和40年の普通世帯の1世帯あたり人員は、4.17人で、35年の4.77人よりかなり下回った。世帯人員分布をみると、4人世帯22.4%がもっとも多く、ついで3人世帯18.6%、5人世帯16.0%、2人世帯13.0%と4人以下の世帯の割合が大きく、核家族化の傾向がみられる。

世帯主の産業別割合は、農業が21.9%、ついで製造業19.6%、卸売業・小売業14.5%、サービス業10.8%となっている。35年にくらべ農業5.1%、林業・狩猟業36.9%および漁業水産養殖業9.5%は減少しているが、そのほかの世帯はいずれも増加している。



各年10月1日現在

世帯の種類 世帯人員	世帯数		普通世帯の世帯主 の産業(昭和40年)	普通世帯数世帯人員		
	35年	40年		世帯数	世帯人員	
総数	483 634	637 164	総数	621 045	2 590 981	
普通世帯	469 791	621 045	世帯主が就業者	568 092	2 412 754	
1人	22 120	43 195	農業	136 197	734 681	
2	51 353	80 481	林業, 狩猟業	486	1 989	
3	68 814	115 266	漁業, 水産養殖業	15 904	77 596	
4	83 312	138 926	鉱業	1 211	4 897	
5	79 827	99 504	建設業	46 273	185 615	
6	66 218	70 029	製造業	121 442	457 890	
7	46 720	42 646	卸売業, 小売業	90 108	352 193	
8	27 180	18 081	金融・保険, 不動産業	15 996	58 784	
9	13 628	7 982	運輸通信業	44 544	177 932	
10	6 368	3 038	電気・ガス・水道業	3 981	16 140	
11人以上	4 251	1 897	サービス業	67 204	250 110	
準世帯	13 843	16 119	公務業務	24 602	94 431	
1人	10 624	8 777	分類不能の産業	144	496	
その他	3 219	7 342	完全失業者	5 633	18 743	
一世帯あたり人員	普通 準	4.77	4.17	非労働力	46 447	156 586
		4.70	6.87	労働力状態不詳	95	347
				14歳以下の世帯主	778	2 551